

川崎市宮前区

地域の子どもと 高齢者・障害者をつなぐ



ビデオレター



ビデオレター 参加マップ

令和2(2020)年のクリスマスから新年に
コロナ禍で途絶えがちな地域のつながり

かけて、元気な子どもの様子を撮ったビデオレターと手作りのお礼で気持ちをつなぎ、
を保ち、今後もつながる世代間交流を目指して取り組みました。

サンタとトナカイに扮した
区役所職員がビデオレター
を届けました。



リポート①～⑪ 子ども関係

- ① 有馬川はなみずき保育園
- ② 有馬保育園
- ③ おとのわぐま
- ④ 菅生保育園
- ⑤ 平保育園
- ⑥ 土橋保育園
- ⑦ 中有馬保育園
- ⑧ 初山幼稚園
- ⑨ 保育園アリス馬絹
- ⑩ 向丘はなみずき保育園
- ⑪ わらべうた宮崎台保育園

リポート⑫～⑰ 高齢者関係

- ⑫ SOMPOケア ラヴィーレ川崎宮前
- ⑬ そんぽの家[®] 宮前菅生
- ⑭ たのしい家川崎宮前
- ⑮ 特別養護老人ホーム 富士見プラザ
- ⑯ 特別養護老人ホーム フレンド神木
- ⑰ 老人保健施設 レストア川崎

ビデオレターとお礼の気持ちの交換の流れ

- ①まず、子どもたちから「ビデオレター」を高齢者・障害者施設へ届けます。
- ②視聴後、高齢者・障害者施設から、「お礼の気持ち」を子どもたちへ届けます。



子ども(保育園など)

・手遊びやダンスなどを撮影した
ビデオレターで元気を届ける



高齢者・障害者施設

・ビデオレターや手紙、手作り
作品などで「お礼の気持ち」を伝える



※受け渡しは、宮前区役所(地域ケア推進課)が実施

川崎市の承認を得て同市発行の都市計画基本図を複製したものです。
承認番号(川崎市指令ま計第245号)

リポート⑱～㉑ 障害者関係

- ⑱ 川崎市れいんぼう川崎
- ⑲ セルプ宮前こぼと
- ⑳ 厨房じんべい
- ㉑ はぐるま工房



「地域の子どもと高齢者・障害者をつなぐビデオレター」は、



いつ、どのようなきっかけで始まったの？



→令和2(2020)年10月、宮前区子育て支援関係者連絡会(通称:こしれん)で、コロナ禍でいつもの生活や対面での交流が難しい状況が続く区内の子どもたちを元気づけられないか、**子育て関係団体、保育園・幼稚園、行政職員等が意見交換するなかで生まれた企画**です。ここから具体的な検討をスタート。クリスマスのプレ

ゼント交換をイメージし、「ビデオレター」と「お礼の気持ち」を互いに送り合い、区役所職員が受け渡す方法で行うことになりました。区内すべての公立保育園も加わり、保育園等とこれまでつながりのあった施設や近くにある施設などにも参加を呼びかけて、最終的には**区内21の施設・団体が参加**しました。

リポート① 子ども関係

育馬川はなみずき保育園

先生から

コロナ禍前は、富士見プラザに毎月足を運び交流していました。同園ではクリスマスの生活発表会の様子を動画で贈りました。5歳児のクラスは「ともだちになるために」を、歌だけでなく手話も交えて披露しました。



☎ 044-870-3434
住 宮前区東有馬 5-23-43

♪地域とつながる・地域にしろがる♪

毎月2クラスずつがデイサービスの誕生日会に足を運び、歌や体操を披露していました。コロナ禍で交流が止まってしまいましたが、この取り組みが高齢者には良い刺激に、スタッフには良いヒントになりました。直接の行き来は難しいけれど、安全安心に配慮しつつ、できることは積極的に取り組んでいきます。

リポート② 子ども関係

育馬保育園

先生から

長きにわたり地域に見守られ、近隣の市営有馬第一団地の高齢者などとの交流を深めており、和太鼓「ありまのまつりだ」は、年長さんが代々大切に演奏してきました。ビデオレターでは、太鼓やハンドベル、ボディーパーカッションなど12月の生活発表会での演奏の練習風景を贈りました。

♪地域とつながる・地域にしろがる♪

地域に向けて、土日の園庭開放のほか、遊びの広場、絵本の貸出し、体験保育も行ってきました。障害者施設「れいんぼう川崎」とは年に数回、一緒に遊んだり歌を歌ったりして交流。パラスポーツ「ポッチャ」で盛り上がりしました。



☎ 044-888-3751
住 宮前区東有馬 5-16-1

リポート③ 子ども関係

おとのわぐま

スタッフから

子フェスタで活躍するほか、高齢者・障がい者施設などでもコンサートを続けてきたおとのわぐま。しかし、いつも行っていた所にも足を運ぶことができず悲しみに暮れ、「どうにか届けたい」と企画に参加しました。どの団体も同様に集まることができない中、開催にこぎつけた子フェスタなどで養ったリモート技術を活かし、家族単位で撮影した動画を集め編集。懐かしい昭和の曲や座ったままできる高齢者向けリトミックなどを合わせ、30分のコンサートを作り上げ贈りました。

♪地域とつながる・地域にしろがる♪

アフターコロナには、「映像だけでなく、実際にコンサートに行きたい!限られた中で、どうにかつながりを深めながら、つながれない人ともつながる!」と決意を新たにしています。



☎ 090-5759-7238
住 宮前平 3-9-30

リポート④ 子ども関係

菅生保育園

先生から

みんなの元気な力を届けたくて、「自分たちが楽しむことで、まわりのみんなも楽しくなって元気になるはず!」と年長さんのハンドダンスとハンドベルを「キラキラ」とした気持ちとともにビデオレターにしました。お返しの手作りの折り紙やビデオレターを見た子どもたちは大喜び。気持ちが届いたとやりがいを感じたようです。



♪地域とつながる・地域にしろがる♪

多世代交流の活発な菅生地区で、「すがお手つなぎまつり」などに積極的に参加しています。子育て支援センターへ出向いて歌を歌うとともに、地域の親子の子育て支援として相談会や交流の機会も設けています。今回の取り組みでできたつながりを継続し広げていきたいと、可能性を模索しています。

リポート⑤ 子ども関係

平保育園

先生から

日頃から交流をし、夏祭りの時にはお神輿を担いで行き、盆踊りも一緒に踊り、互いにエールを送り合ってきました。年長さんの叩く伝統の和太鼓「豊年太鼓」に、「また会いたいね」などの呼びかけを添えてビデオレターに収めました。相手を思う気持ちがこれからも育まれ、より地域に愛される保育園になればと願っています。

♪地域とつながる・地域にしろがる♪

自然に恵まれている同園では、木育にも取り組んでいます。落ち葉やどんぐりを集めたり、輪切りにした木材を使用して親子でクリスマスリースを作ったり。身近に木に触れることで、この土地の恵みを体感しています。



☎ 044-865-1031
住 宮前区平 2-13-1

リポート⑥
子ども関係

土橋保育園

先生から

運動会で披露した体操の他、合奏・手遊びなどをビデオレターで贈りました。年長さんは「げんきだいこ」も披露。子どもたちにとっては、直接交流できるのが一番ですが、ビデオレターをきっかけに生まれたせつかくのつながりを生かして、今までなかった交流を続けていけるといいですね。



♪地域とつながる・地域にしろがる♪

センター園として、産休明けや医療的ケアを必要とする児童の受け入れや、SNSでの耳寄り情報の発信も行っています。新園舎の建て替えを控え、令和3年度は仮園舎へ引っ越し。新園舎は、地域子育て支援センター、一時預かり保育室も設置され、さらに子育てに関するコミュニティの拠点となる予定です。

☎ 044-855-2877
住 宮前区土橋2-14-1

リポート⑦
子ども関係

中育馬保育園

先生から

地域との交流を大事にしてきましたが、コロナ禍で直接の交流が出来なくなっていました。しかし、この取り組みをきっかけに、今まで交流のなかったセルプ宮前こばとさんとも交流がはじまりました。子どもたちが精一杯頑張った発表会をビデオレターに。子どもたちは直接会うことはできない、見えない人たちとの関わりを知り、経験の幅が広がりました。



♪地域とつながる・地域にしろがる♪

民生委員児童委員さんが中心になって、地域の畑で、地域のみなさんと一緒に芋掘りを例年行ってきました。また学童保育の子どもたちにコマ回しを教わったことも。「親子でランチ」や「保育相談」、遊びの会などに栄養士や看護師、保育士などが関わり、近隣の園と連携しながら子育てネットワークを築いていきます。

☎ 044-854-0425
住 宮前区有馬3-2-10

リポート⑧
子ども関係

本遠寺学園 初山幼稚園

先生から

発表会で年長さんが合唱やピアノを合奏する様子に、「会える日を楽しみに！」などのメッセージを添えてプレゼント。いつも訪問している施設の高齢者に会えないさみしさ、新たにはぐるま工房とつながるワクワクを子どもたちも感じたようです。



♪地域とつながる・地域にしろがる♪

園には畑があり、子どもたちがトマトや大根、キュウリなどの種まきから収穫までをしています。収穫後には、みんなで調理していただきます。寺が母体の同園は土日には地域の子どもたちに園庭を開放しています。

☎ 044-977-5671
住 宮前区初山1-2-1

リポート⑨
子ども関係

保育園アリス馬絹

先生から

約120人の子どもが通っています。日課となっている朝のマラソンやリズム遊びなど、元気いっぱい遊ぶ様子と、年長さんの歌の様子をビデオレターにしました。たのしい家川崎宮前さんからのお返しの折り紙の色紙は玄関口に飾っており、保護者さんたちにも評判です。



♪地域とつながる・地域にしろがる♪

近くの花屋さんなどを見学させてもらい、地域との交流を常に行っています。さまざまな行事を見に来てもらうことを通じて、より地域に愛される園をめざします。



☎ 044-872-7071
住 宮前区馬絹 4-18-27

リポート⑩
子ども関係

向丘はなみずき保育園

先生から

ビデオレターは、園児がレポーターを務め「お元気ですか？園の様子をお伝えします」とスタート。歌やダンスのほか、おじいちゃん・おばあちゃんに馴染みのあるお手玉、縄跳び、節分の様子も映しました。園児たちの元気が届くと嬉しいです。



♪地域とつながる・地域にしろがる♪

ひとり暮らし高齢者の会食会で歌ったり踊ったり、園での移動水族館・移動動物園、焼き芋やサンマ祭りに近隣の子どもたちを招待するなど、色々な形で地域と交流を深めてきました。何かの際に助け合えるのが地域のつながり。今後は、より広く広報しつつ交流を深め、より地域に根差した園をめざします。

☎ 044-750-0150
住 宮前区南平台 4-2

リポート⑪
子ども関係

おらべうた宮崎台保育園

先生から

祖母の入っている高齢者施設に訪問した際、運動会の映像が流れみんなから笑顔が溢れていて「自分の孫でなくとも、子どもの映像でこんなにも笑顔になれるんだ」と感じて企画に賛同しました。喜んでもらえたらと、0～5歳児のいる園での、おもちゃで遊ぶ様子や覚えてた言葉のやりとり、子どもたちの何気ない普段の生活の様子を収めました。



♪地域とつながる・地域にしろがる♪

例年8月には地域の人も参加できる夕涼み会を行っているほか、子育て広場に保育士を派遣して交流。子育て中のママを支援しようと、スタッフの得意分野を活かしベビーマッサージ講座なども開催しています。今後は、授乳やオムツ替えスペースとしての開放も検討しています。



☎ 044-870-1144
住 宮前区宮崎2-9-3 メゾン・ド・バッハ3階

SOMPOケア ラヴィーレ川崎宮前



☎ 044-854-4165
住 宮前区平2-15-3

職員から 以前は、和太鼓や神輿など、地域と積極的に交流をしてきました。元来交流のあった平保育園からのビデオレターに、利用者さんたちは「元気な姿を見られて安心した」と大喜び。お返しの品も、真心こめて「お元気にしていますか」と呼びかけるインタビュー動画を贈りました。



♪地域とつながる・地域にしろがる♪

町内会や理学療法士などと協力しながら、介護予防体操やカフェテラスの開放などのほか、保育園と催し物もしてきました。今まで通りには難しくとも、オンラインなど工夫を凝らし、またコロナ終息後に向けて、地域との関わりを探していきます。

そんぽの家^s 宮前菅生

職員から 子どもたちからの歌や踊りなどのビデオレター。中には利用者さんの知っている童謡もありました。近隣に住んでいた人もいるので、知っている顔もいたかも。なかなかお孫さんの顔も見られない今、利用者さんの活力になっているはずです。



☎ 044-978-2230
住 宮前区菅生 5-23-23

♪地域とつながる・地域にしろがる♪

コロナ禍でなければ、昨年からカフェとして施設の一部を開放し、定年退職した方や地域の方たちと交流を深めていくはずでした。利用者からも「もっと気軽に近場で買い物などにいけたら」という希望もあり、落ち着いた際にはカフェのほか、地域のイベントに参加させてもらうなど、地域交流をより深めていきます。

たのしい家川崎宮前

職員から 元々近所で交流のあった保育園アリス馬絹と、わらべうた宮崎台保育園からビデオレターが届きました。子ども好きな利用者さんたちは「かわいいね」と大喜び。正月には保育園に行ったこともあり、潜在記憶によびかけ、認知療法となり良い刺激になったよう。お返しには貼り絵や折り紙だけでなく、特技を活かして編物も贈りました。

♪地域とつながる・地域にしろがる♪

「外に出よう」を合言葉に、毎週公園体操に参加し、季節ごとにお花見や紅葉狩りなどに出かけていました。イベントは施設内だけでは難しく、地域の運動会や敬老の日など季節ごとのイベントに参加できれば「利用者さんにももっと喜んでもらえるはず」ときっかけを探しています。

☎ 044-857-0215
住 宮前区馬絹 4-20-2



特別養護老人ホーム 富士見プラザ



☎ 044-751-2252
住 宮前区南野川 1-8-11

職員から 歌や踊りなどでふれあい、定期的に交流のあった有馬川はなみずき保育園の園児からのビデオレター。利用者さんたちは、園児さんたちの動きに合わせて、うれしそうに一緒に体を動かしていました。お返しには、園児さんたちが喜んでくれるよう、みんなに見てもらえるように、キャラクターの貼り絵を贈りました。

♪地域とつながる・地域にしろがる♪

年に一度の「富士見まつり」や、地域包括支援センター主催の歌声喫茶やあったかカフェ、喫茶マロニエなどで地域と交流してきました。今後は新しい生活様式に合わせ、対策をとっての実施方法を考えていきます。



特別養護老人ホーム フレンド神木

職員から 菅生保育園の子どもたちの歌や踊りに合わせて、肩を揺らし手を叩き、目を細めて楽しんでいました。数多くの地域交流イベントや子どもたちの訪問時には、涙を流し喜んでいましたが、コロナ禍で全てが出来なくなった今、生活にハリと潤いを与えてくれました。手先の器用な利用者さんが多く、すぐに子ども向けの折り紙で傘を作り、「優しい気持ちのまま、大きくなってね」などのメッセージとともに贈りました。



☎ 044-871-2010
住 宮前区神木本町 5-12-15

♪地域とつながる・地域にしろがる♪

併設する地域包括支援センターが中心となって、地域の高齢者向けに介護予防教室として脳トレや体操、歌の会を開催してきました。長年続く平小学校児童の訪問、畑

での野菜作りや、JAセレサ川崎向丘支店の女性部との交流、秋祭りや盆踊りなど地域活動が盛りだくさん。今後はオンラインの活用方法を模索したいです。

ビデオレターこぼれ話

子どもたちや高齢者・障害者の笑顔あふれる



「映像」のプレゼント交換に共感の輪が広がって、じゅっくり!

→令和2(2020)年12月、このビデオレターでの交流が「映像のまち・かわさき」の取り組みに位置づけられ、キャンペーンチラシでは、「コロナ禍で始まった『映像』のプレゼント交換」で途絶えがちな地域のつながりを支える取り組みとして、紹介されました。これをきっかけに、新型コロナウイルスと向き合う人、新

しい生活の中で頑張る人を応援するNHK横浜放送局の「#見上げてごらん」キャンペーンに写真とエピソードを投稿したところ、キャンペーンの番組ホームページに掲載されたほか、特集番組、「おはよう日本 関東甲信越」などでも取り上げられて、共感の輪が広がりました。



リポート17
高齢者関係

老人保健施設 レストア川崎

利用者から

ビデオレターは、入所・通所ともに各フロアの大画面で1週間毎日流されていましたよ。いつも来てくれていた初山幼稚園の子どもたちが、私たちのために作ってくれたのがうれしくて、みんな手拍子をしたり大盛り上がりでした。お礼に「ありがとう」の言葉と気持ちとともに、四季折々の折り紙を折って贈りました。



☎ 044-976-7111
住 宮前区犬蔵 2-25-9

♪地域とつながる・地域にひろがる♪

理学療法士によるロコモ体操や歩き方教室など、専門家による講座を開いています。今後、災害時などに備え、介護者の強みを活かした移乗や搬送の指導教室などができればと検討しています。地域包括支援センターを併設しています。

リポート18
障害者関係

川崎市れいんぼう川崎

職員から

毎年交流を深めてきた、有馬保育園からもらったビデオレターは、利用者のみんなが真剣に見入って「かわいいね」とにこにこ笑顔。今年直接会えないのは残念だけれど、思う心を力に「ありがとう」などのメッセージとともに塗り絵と落書き帳をお礼に贈りました。



♪地域とつながる・地域にひろがる♪

以前は近隣中学校の吹奏楽部が演奏に来てくれたり、小学校に足を運んでポッチャで白熱したりしたことも。コロナ禍で1年が過ぎ、分かってきたこともあり、「今までと同じ題目でも内容を変えていけばできるのでは。途切れたものをつなぎ直していければ」と可能性をつなぎます。

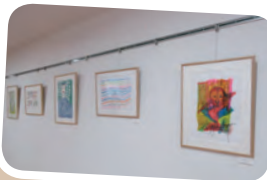
☎ 044-888-8601
住 宮前区東有馬 5-8-10

リポート19
障害者関係

セルプ宮前こぼと

職員から

中有馬保育園からいただいたビデオレター。画面越しの子どもたちに、利用者さんたちは「頑張れー」と手を振ったり叩いたり。可愛い子どもたちの一生懸命な姿に、利用者さんたちも元気もらったようです。お返しに、なの花工房の利用者さんの書いた書に、みんなのアートを飾り、普段の様子と「コロナ禍だけどお互い頑張ろう!」というメッセージを添えてお返ししました。



♪地域とつながる・地域にひろがる♪

毎年、利用者さんの作品を展示し、購入もできるアートフェスタのほか宮前市民館ギャラリーでの展示会も開催しています。宮前区役所4階にも常時10点ほどを展示。すばらしい感性の作品たちは見もの。描かれた絵画がもっと広がり、障がいのある人々への理解も広がっていくように、今後もさまざまな展示を企画していく予定です。

☎ 044-855-9455
住 宮前区宮前平1-8-12

リポート20
障害者関係

厨房じんべい



☎ 044-872-8370
住 宮前区犬蔵1-34-9

職員から

コロナ禍の世に、何か明るい取り組みをと参加しました。土橋保育園の歌や演奏に合わせて、利用者も一緒にうたったり踊ったり。画面越しにメッセージに応える人や、「太鼓を自分もやってみたい」と好奇心に駆られた人もいたようです。お礼は、「ありがとう! 私たちも頑張っているよ」のメッセージとともに、野菜の袋詰めやお弁当作りなど、どういう施設か、どういう仕事をしているかをビデオレターにしました。



♪地域とつながる・地域にひろがる♪

桜祭りなどの地域のイベントなどで販売会などを行いながら地域と関わってきました。今までは手芸商品が主力でしたが、この機会に見直し、現在ではワカメや昆布、ナッツ類を小分けし販売。施設で直接購入もできます。もっとみんなに知ってもらいたくて、気軽に立ち寄ってもらえるしくみを思案中です。

リポート21
障害者関係

はぐろま工房

職員から

今までなかった子ども施設との交流が、この取り組みで初めて生まれました。2カ所の保育園からもらったビデオレターの子もたちからの応援の声。畑での作業の日常を伝えつつ、同じくビデオレターで「ありがとう!」と返しました。不便を強いられる今だけれど、ともに頑張って乗り越えていきましょう。



♪地域とつながる・地域にひろがる♪

農園で野菜を作る同園では、区民祭や外部バザーに出店。毎年近隣住民に向けて収穫祭も行っています。コロナ禍でも工夫して、近隣の子もたちに向け収穫体験を開催。利用者の励みにもなっていました。収穫時期が終わり今

は交流を中断していますが、また暖かくなったら続けていきたい。その先には、農園に来てもらって、楽しみながら地域交流ができれば、と夢は広がります。

☎ 044-920-9411
住 宮前区水沢 2-10-2



ビデオレターから広がる「地域のつながり・支え合い」

心を込めたビデオレターとお礼の気持ちは、参加した施設・団体の気持ちをつなぐものとなりました。
振り返ると、今まで気付かなかったことが見えてきました。

今、育んだつながりが、 コロナ後に「会える日」の 期待も育む

これまで年数回の交流行事があった施設では、
コロナ禍で突然会えなくなったことは
大きな衝撃で、ビデオレターでつながりが保てて
良かった。今回のビデオレターで新たにつながりがで
きた施設もある。どの施設・団体も
コロナ後に顔を合わせることできる日を
楽しみにしている。

利用者が得意な作品を
「お礼の気持ち」として届けた施設では、
子どもたちのよろこぶ顔を思い浮かべて、
どんなものを贈ろうか話し合いながらプレゼントを
作った。その姿はとても楽しそうで、利用者も
施設の職員も元気になった。何をビデオに撮って
贈るか子どもたちが考えたら、想像以上に
盛り上がった保育園もあった。

相手のことを 考えて行動すると、 こちらも元気になる

コロナ禍でつながることが難しい時代に、意識して「つながり」を育んだ21の事例には、
「地域とつながる・地域にひろがる」ヒントがたくさん隠れています。
川崎市が進める「地域包括ケアシステム」とは、地域のつながり・支え合いの仕組みをつくること。
それぞれの地域に住む人たちや、様々な分野の施設・団体がつながると、
こんなに元気になれるという実感・共感の輪から、無数のつながりが育まれることを願っています。

川崎市宮前区役所 地域みまもり支援センター 地域ケア推進課

〒216-8570 川崎市宮前区宮前平2-20-5
電話 044-856-3300 FAX 044-856-3237